



2026年5月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年1月14日

東

上場会社名 株式会社三機サービス
 コード番号 6044
 代表者（役職名） 代表取締役社長
 （氏名） 北越 達男
 問合せ先責任者（役職名） 専務取締役
 経営管理本部長
 半期報告書提出予定日 2026年1月14日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家向け）

上場取引所 URL <https://www.sanki-s.co.jp>

（氏名） 川崎 理 (TEL) 079-289-4411

配当支払開始予定日 —

（百万円未満切捨て）

1. 2026年5月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年6月1日～2025年11月30日）

（1）連結経営成績（累計） (%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年5月期中間期	11,926	25.1	543	62.1	548	63.4	358	60.7
2025年5月期中間期	9,531	△0.8	335	△23.0	335	△24.1	223	△19.6

(注) 包括利益 2026年5月期中間期 411百万円(-87.2%) 2025年5月期中間期 219百万円(△29.0%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年5月期中間期	55.65	—
2025年5月期中間期	34.68	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年5月期中間期	9,922	5,075	51.2	786.64
2025年5月期	9,948	4,812	48.4	746.67

(参考) 自己資本 2026年5月期中間期 5,075百万円 2025年5月期 4,812百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2025年5月期	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 25.00	円 銭 25.00
2026年5月期	—	0.00	—	—	—
2026年5月期(予想)	—	—	—	28.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年5月期の連結業績予想（2025年6月1日～2026年5月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	23,300	12.9	1,130	10.7	710	3.0

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社（社名）一 、除外 一社（社名）一
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注) 詳細は、添付資料P. 9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記（4）中間連結財務諸表に関する注記事項（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年5月期中間期	6,583,485株	2025年5月期	6,583,485株
② 期末自己株式数	2026年5月期中間期	130,791株	2025年5月期	137,791株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年5月期中間期	6,447,683株	2025年5月期中間期	6,436,256株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（四半期決算説明会資料の入手方法）

当社は、2026年1月22日（木）に機関投資家向け決算説明会を開催する予定です。その説明内容については、開催後速やかに当社ウェブサイトにて掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間においては、景気は緩やかな回復を見せておりものの、依然として物価変動の影響下にあり、未だ先行きが不透明な状況が続いております。当社グループを取り巻くメンテナンス業界におきましては、昨今のエネルギーコスト高騰に起因する設備維持管理費用の削減ニーズは高く推移しております。当社グループでは、お客様の設備状況に合わせてカスタマイズした省エネサービスを提案し、過剰なエネルギー消費を抑制することで、持続可能な社会の実現に貢献できる取り組みを進めております。

また、2025年7月15日付で公表した「中期経営計画2026-2028【人の三機】～『ビジョン2030』実現に向けた成長加速～」においては、2030年の目指す姿として「安心・快適な空間のインフラを技術・データ・ITでプロデュース（クリエイト）する会社」を掲げ、2026年5月期からの3年間を成長加速期と位置付けました。2030年へ向けて、人的資本への積極的な投資を継続し、人財価値の最大化と事業拡大の両立を図るべく邁進してまいります。

このような環境下において、当社グループは、長年培ってきたサービスエンジニアの技術力、ノウハウ、組織力を核にし、お客様の保有する建物の設備の修理や保全メンテナンスを広エリアで一括アウトソーシングしていただくトータルメンテナンスサービスや、データ分析に裏付けられた予防保全、省エネ設備更新等の事業拡大に注力してまいりました。また、これらと合わせて、当社保有の研修センターにおいて、実際に修理や導入される機器を用いた研修・指導を通じ、社内のメンテナンスエンジニアが設備・設計やメンテナンス等のサービスを一貫して提供する多能工化の推進や新入社員の早期育成に取り組んでおります。

この結果、当中間連結会計期間につきましては、多店舗展開型の顧客を中心に展開するトータルメンテナンスサービスにおいて、前期に発生した一部顧客への取引に係る状況変化を踏まえ、持続的なサービス品質の維持・向上に向けた提供体制の見直しに取り組んだ一方、メンテナンスサービスでは、大型設備更新案件の受注に伴い売上金額が増加しました。これにより、売上高は11,926,407千円（前年同期比25.1%増）、売上総利益は2,420,647千円（前年同期比15.1%増）となりました。なお、売上総利益については、設備更新において本中期経営計画の重点施策である工事内製化の推進により、利益率向上に努めてまいります。また、販売費及び一般管理費は、1,877,456千円（前年同期比6.1%増）となりました。これらの結果、営業利益は543,191千円（前年同期比62.1%増）、経常利益は548,915千円（前年同期比63.4%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は358,792千円（前年同期比60.7%増）となりました。

セグメントの業績については、次のとおりであります。

メンテナンス事業は、主に空調機器、厨房機器、電気設備及び給排水衛生設備等のあらゆる設備のメンテナンスを行っております。建設関連製品サービス事業は、主に各種建物を対象とした金属製ドア・シャッター・サッシの製造及び販売、取付工事を行っております。

	メンテナンス事業	建設関連製品サービス事業	調整額（注）
売上高 (前年同期比)	10,604,053千円 (19.9%増)	1,357,323千円 (94.6%増)	△34,970千円
セグメント利益 (前年同期比)	448,601千円 (33.2%増)	97,818千円 (-)	△3,227千円

(注) 売上高の調整額はセグメント間の内部売上高又は振替高であります。また、セグメント利益の調整額はセグメント間取引によるものであります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当中間連結会計期間の流動資産は、前連結会計年度末に比べ149,851千円減少し8,217,725千円となりました。主な要因は、現金及び預金が531,522千円減少した一方で、受取手形、売掛金及び契約資産が426,311千円増加したこと等によります。

また、固定資産は、前連結会計年度末に比べ124,449千円増加し1,705,054千円となりました。主な要因は、有形固定資産が50,773千円、投資有価証券が80,988千円それぞれ増加したこと等によります。

これらの結果、当中間連結会計期間における総資産は、前連結会計年度末に比べ25,402千円減少し9,922,780千円となりました。

(負債)

当中間連結会計期間における流動負債は、前連結会計年度末に比べ239,755千円減少し4,214,688千円となりました。主な要因は、短期借入金が299,099千円増加した一方で、支払手形及び工事未払金が112,271千円、預り金が360,530千円それぞれ減少したこと等によります。

また、固定負債は、前連結会計年度末に比べ48,791千円減少し632,134千円となりました。主な要因は、長期借入金が60,165千円減少したこと等によります。

これらの結果、当中間連結会計期間における負債合計は、前連結会計年度末に比べ288,546千円減少し4,846,823千円となりました。

(純資産)

当中間連結会計期間における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ263,144千円増加し5,075,957千円となりました。主な要因は、利益剰余金が197,649千円増加したこと等によります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は前中間連結会計期間末に比べ218,121千円増加し1,430,862千円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は前年同期に比べ478,227千円増加し522,957千円となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益が549,387千円あった一方で、売上債権の増加額が376,276千円、その他流動負債の減少額が404,014千円、法人税等の支払額が286,747千円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は43,189千円(前中間連結会計期間は12,539千円の収入)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出が39,867千円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は53,686千円(前中間連結会計期間は231,589千円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払額が161,021千円あった一方で、短期借入金の純増加額が298,607千円あったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年5月期の業績予想につきましては、2025年7月15日に発表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当中間連結会計期間 (2025年11月30日)	(単位：千円)
資産の部			
流動資産			
現金及び預金	2,500,269	1,968,747	
受取手形、売掛金及び契約資産	5,138,455	5,564,766	
未成工事支出金	147,260	210,305	
原材料及び貯蔵品	45,649	41,106	
その他	541,205	438,149	
貸倒引当金	△5,263	△5,348	
流動資産合計	<u>8,367,577</u>	<u>8,217,725</u>	
固定資産			
有形固定資産			
建物及び構築物（純額）	298,838	302,498	
土地	296,007	296,007	
その他（純額）	92,210	139,323	
有形固定資産合計	<u>687,055</u>	<u>737,829</u>	
無形固定資産			
のれん	21,735	18,837	
その他	66,878	65,223	
無形固定資産合計	<u>88,613</u>	<u>84,060</u>	
投資その他の資産			
投資有価証券	307,862	388,850	
長期前払費用	135,007	138,855	
退職給付に係る資産	32,713	32,318	
繰延税金資産	194,151	176,633	
その他	137,887	148,906	
貸倒引当金	△2,686	△2,400	
投資その他の資産合計	<u>804,935</u>	<u>883,164</u>	
固定資産合計	<u>1,580,604</u>	<u>1,705,054</u>	
資産合計	<u>9,948,182</u>	<u>9,922,780</u>	
負債の部			
流動負債			
支払手形及び工事未払金	2,296,672	2,184,401	
短期借入金	84,882	383,981	
1年内返済予定の長期借入金	136,988	115,307	
未払法人税等	320,416	222,551	
賞与引当金	246,435	260,027	
その他	1,369,049	1,048,419	
流動負債合計	<u>4,454,444</u>	<u>4,214,688</u>	
固定負債			
長期借入金	238,674	178,509	
役員退職慰労引当金	54,810	56,724	
退職給付に係る負債	166,650	169,071	
資産除去債務	18,069	18,176	
長期未払金	150,885	150,885	
繰延税金負債	40,895	49,793	
その他	10,940	8,973	
固定負債合計	<u>680,925</u>	<u>632,134</u>	
負債合計	<u>5,135,369</u>	<u>4,846,823</u>	

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (2025年5月31日)	当中間連結会計期間 (2025年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	616, 652	616, 652
資本剰余金	1, 081, 220	1, 081, 227
利益剰余金	3, 158, 483	3, 356, 133
自己株式	△119, 463	△106, 450
株主資本合計	4, 736, 893	4, 947, 563
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68, 214	122, 324
為替換算調整勘定	7, 704	6, 069
その他の包括利益累計額合計	75, 919	128, 394
純資産合計	4, 812, 812	5, 075, 957
負債純資産合計	9, 948, 182	9, 922, 780

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
売上高	9,531,610	11,926,407
売上原価	7,427,630	9,505,759
売上総利益	2,103,980	2,420,647
販売費及び一般管理費	1,768,841	1,877,456
営業利益	335,138	543,191
営業外収益		
受取利息	125	733
受取配当金	3,084	3,682
受取手数料	529	285
受取家賃	979	1,079
為替差益	—	2,772
その他	1,604	2,184
営業外収益合計	6,323	10,738
営業外費用		
支払利息	3,013	3,146
租税公課	160	1,350
為替差損	1,607	—
その他	697	517
営業外費用合計	5,478	5,014
経常利益	335,983	548,915
特別利益		
固定資産売却益	—	472
特別利益合計	—	472
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前中間純利益	335,983	549,387
法人税等	112,748	190,595
中間純利益	223,234	358,792
親会社株主に帰属する中間純利益	223,234	358,792

中間連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
中間純利益	223, 234	358, 792
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3, 788	54, 109
為替換算調整勘定	236	△1, 635
その他の包括利益合計	△3, 551	52, 474
中間包括利益	219, 683	411, 266
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	219, 683	411, 266

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年6月1日 至 2024年11月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年6月1日 至 2025年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	335,983	549,387
減価償却費	58,685	34,156
のれん償却額	2,898	2,898
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△9	△201
賞与引当金の増減額（△は減少）	1,585	13,580
退職給付に係る資産の増減額（△は増加）	885	394
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	3,832	2,421
受取利息及び受取配当金	△3,210	△4,416
支払利息	3,013	3,146
株式報酬費用	5,708	6,325
固定資産除売却損益（△は益）	—	△472
売上債権の増減額（△は増加）	△365,379	△376,276
棚卸資産の増減額（△は増加）	△73,363	△58,501
仕入債務の増減額（△は減少）	177,059	△112,828
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	1,775	1,914
損害補償引当金の増減額（△は減少）	△33,265	—
その他の流動資産の増減額（△は増加）	△3,584	106,061
その他の流動負債の増減額（△は減少）	△86,659	△404,014
その他	2,274	△1,007
小計	28,231	△237,431
利息及び配当金の受取額	3,210	4,416
利息の支払額	△2,458	△3,195
和解金の支払額	△15,280	—
法人税等の支払額	△58,432	△286,747
営業活動によるキャッシュ・フロー	△44,730	△522,957
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△19,205	△19,333
定期預金の払戻による収入	77,602	39,610
有形固定資産の取得による支出	△19,783	△39,867
有形固定資産の売却による収入	—	472
無形固定資産の取得による支出	△17,340	△11,300
投資有価証券の取得による支出	△451	△461
敷金及び保証金の差入による支出	△1,532	△5,472
敷金及び保証金の回収による収入	1,781	388
長期前払費用の取得による支出	△5,939	△4,775
その他	△2,593	△2,450
投資活動によるキャッシュ・フロー	12,539	△43,189
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	39,481	298,607
長期借入金の返済による支出	△139,893	△81,846
配当金の支払額	△128,552	△161,021
その他	△2,625	△2,053
財務活動によるキャッシュ・フロー	△231,589	53,686
現金及び現金同等物に係る換算差額	△622	1,216
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△264,403	△511,245
現金及び現金同等物の期首残高	1,477,144	1,942,107
現金及び現金同等物の中間期末残高	1,212,740	1,430,862

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前中間連結会計期間（自 2024年6月1日 至 2024年11月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	メンテナンス事業	建設関連製品サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,844,040	687,570	9,531,610	—	9,531,610
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	10,000	10,000	△10,000	—
計	8,844,040	697,570	9,541,610	△10,000	9,531,610
セグメント利益又は損失 (△)	336,807	△1,668	335,138	—	335,138

(注) セグメント利益又は損失 (△) は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当中間連結会計期間（自 2025年6月1日 至 2025年11月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	合計 (注) 2
	メンテナンス事業	建設関連製品サービス事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,577,283	1,349,123	11,926,407	—	11,926,407
セグメント間の内部売上高又は振替高	26,770	8,200	34,970	△34,970	—
計	10,604,053	1,357,323	11,961,377	△34,970	11,926,407
セグメント利益	448,601	97,818	546,419	△3,227	543,191

(注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と一致しております。